

第 16 回社員総会議事録

社団法人 日本グラススキー協会

1 開催場所 (株)アルピオン 分室会議室

2 開催日時 平成 19 年 4 月 17 日 (火) 午後 2 : 15 ~ 4 : 00

3 社員現在数及び定足数 現在数 45 名 定足数 30 名

4 出席社員数 35 名 内訳 本人出席 19 名 (兼任 6 名)

委任状 16 名 (代理人出席 1 名 兼任 2 名)

欠席 10 名

(本人出席) 竹鶴威 小林英夫 池上三紀 三島木和晴 井田敏夫 佐々木峻 吉永博人
飛鳥井匠哉 豊野智広 藤田洋一 今村昭二 高橋浩之 井坂和彦

(代理人出席) 石川明日香 (根本)

(委任状) 盛田英粮 根岸一之 奥園和幸 有泉勝利 日原万博 根本章
岡崎輝明 千木良明生 神谷正文 吉田茂樹 松原正和 牧田久
小俣秀樹 開聞山麓ふれあい公園

(欠席) 上野一 坂野利昭 江口文之 成澤正明 秋田 GSC 天元台レーシング
石川 GSC 三重 GSC 宮崎 GSC 法華嶽グラススキー場

5 議案 第 号議案 平成 18 年度収支決算及び事業報告

第 号議案 任期満了 (平成 19 年 5 月 24 日) に伴う役員改選について

第 号議案 平成 19 年度基本予算案並びに事業計画の報告

第 号議案 その他について

6 会議の概要

(1) 定足数の確認

事務局より定足数を満たしたことが発表され、本会議成立を確認の上、竹鶴会長を満場一致にて議長に選出し議案の審議に入った。

(2) 議事録署名人の選出

議長が本理事会議事録署名人 2 名の選出について諮ったところ、豊野智広、飛鳥井匠哉の両理事を出席者全員一致で選出した。

(3) 議案の審議状況及び議決結果

第 号議案 平成 18 年度収支決算及び事業報告

議長の指名により事務局担当藤田理事より同案について説明があった。

会員数の若干の減少はあったが、各行事前年以上の成果（参加者増）により成功裡に終了することが出来た。懸案であった固定資産については車両（2 名の入札により飯山市ジュニアスキークラブ（メイプルハイム））40 万円にて売却、その他固定資産の減価償却実施。協賛金収入が一部年度末となった為、予算の短期借入金返済額が変更になったとの説明があった。

質疑応答、審議の結果、原案を承認することを出席者全員一致で可決した。

第 号議案 任期満了（平成 19 年 5 月 24 日）に伴う役員改選について

議長の指名により事務局担当藤田理事より同案について説明があった

選考委員会にて選考された被選任者についての報告があった。

質疑応答、審議の結果、被選任者はその就任を承諾し、原案を承認することを出席者全員一致で可決した。

第 号議案 平成 19 年度基本予算案並びに事業計画の報告

議長の指名により事務局担当藤田理事から同案について説明があった。

事業計画では国際大会（世界選手権・チェコ ジュニア世界選手権・イタリアチルドレンキャンプ・オーストリア）への代表選手派遣を行う事。国内においては F I S レースの 4 レースと A 級公認大会他の開催。グラススキーステップアップ 2007 の開催。体験会・講習会の開催。それに伴う国際担当・強化担当・普及担当の各作業部会の設置及び、各事業についての詳細検討は作業部会にて実施する旨の説明。予算関係ではスポンサーシップとして 400 万円の収入増を目指す旨が説明された。またスポンサーシップ収入減の際は事務局管理費の減額にて対応し、当年度収支がマイナスにならないように管理する旨が説明された。

議案内容に関連しての質疑応答、審議の結果、原案にて承認することを出席者全員一致で可決した。

第 号議案 その他

< 公益法人制度改革への対応について >

議長の指名により事務局担当藤田理事より同案についての説明があった。

平成 18 年 6 月 2 日に交付された公益法人法は平成 20 年 12 月までには施行されその後 5 年間の移行期間内がある。グラススキー協会としてはその移行期間内に特別公益法人への申請を行い、認可を目指すべきとの提案があった。 審議の結果特別社団法人申請に必要な手続きの開始を承認し出席者全員一致で可決した

(池上副会長) 他団体との情報交換も行う等の対応も必要ではないか
(三島木専務理事) 社団法人設立の原点に立ち返って、この法人を考えていくべき
(佐々木理事) 改正に対応するべく活動していくことが必要。また事務局作業負担
が少しでも軽減できるのであれば役員(理事)の任期も最大4年までの延長を

<会計監査の設置について>

議長の指名により事務局担当藤田理事より同案についての説明があった。
現状必須事項ではないが、事務局担当として年額10万円にて伊藤会計事務所への
会計監査の依頼したい旨の説明があった
議案内容にて質疑応答があり、原案の承認を出席者全員一致で可決した

<理事会・社員総会の開催について>

定款変更とも関連するが、過去の総会で承認されている理事会年1回以上を総会と
あわせ年2回以上開催するべきとの提案があった
議案内容にて質疑応答があり、原案の承認を出席者全員一致で可決した

以上をもって議案の審議が終了したので、議長が閉会を宣し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、議長並びに議事録署名人はこれに署名捺印する。

平成19年4月17日

社団法人 日本グラススキー協会
第16回社員総会

議長 竹鶴 威 印

議事録署名人 飛鳥井 匠哉 印

議事録署名人 豊野 智広 印